

# 統計データ分析コンペティション2026 論文募集要項

令和8年3月

データサイエンス時代を迎え、統計リテラシーの向上と公的統計の利活用を推進し、我が国の次代を担う高校生、大学生等の統計データの利活用マインドと分析技術のかん養を図るため、SSDSE(教育用標準データセット) : Standardized Statistical Data Set for Educationを広く一般に提供しています。

このSSDSEを用いた統計データ分析の論文を募集し、その分析力を活用した課題解決のアイデアを競う統計データ分析コンペティションを、総務省統計局、独立行政法人統計センター(以下「統計センター」という。)、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構統計数理研究所(以下「統計数理研究所」という。))及び一般財団法人日本統計協会(以下「日本統計協会」という。))の共催により開催しています。

令和8年度に開催する「第9回統計データ分析コンペティション」の論文を以下のとおり募集します。

## 1 エントリー・論文募集期間

### ◇ エントリー期間

令和8年5月11日(月)～8月7日(金)

### ◇ 論文提出期間

令和8年5月11日(月)

～8月28日(金) [大学生・一般の部] \*最終日は12時まで

～9月4日(金) [高校生の部] \*最終日は12時まで

## 2 応募資格

### ◇ 高校生の部

高等学校、中等教育学校(後期課程)、特別支援学校(高等部)、高等専門学校(1～3年次)及び高等専修学校の生徒又は学生

### ◇ 大学生・一般の部

短期大学、高等専門学校(4、5年次、専攻科)、大学及び大学院の学生並びに一般(統計分析等の学習を目的とする方)

※ グループでの応募並びに教諭及び教員の指導も可とします。

## 3 応募論文の条件

### ◇ 応募論文は、自作かつ未発表で日本語で書いたものに限りです。

ただし、統計データ分析コンペティションに応募したことのある論文について、改良内容を明記した上で再応募することも可とします。

ChatGPT等の生成AIツールにより、論文を作成することは認められません。

◇ SSDSEを用いて分析を行った論文を対象とします。

以下のサイトから、SSDSEをダウンロードしてください。

<<https://www.nstac.go.jp/use/literacy/ssdse/>>

SSDSEに含まれていない統計データ等を加えて分析を行うことも可としますが、その場合は出典を明記してください。

なお、高度な統計的な分析手法を用いなくても、データから発見した興味深い事実について、新たな観点で可視化（グラフ化）するなどして、取りまとめたものでも構いません。

#### 4 エントリー

◇ 応募予定の方は、エントリー期間中に、メール本文に以下の（a）～（c）を記載して提出してください。

(a) 応募部門（高校生の部、大学生・一般の部）

(b) 所属先（学校名・学年、大学・学部名・学年、会社・部署名等）

(c) 氏名・ふりがな（氏と名の間を1文字空ける。グループの場合は、代表者とグループ全員の氏名・ふりがなと所属先）

・メール件名は「エントリー」としてください。

・エントリーの提出先は、「12 論文等の提出先及び各種お問い合わせ先」に記載のメールアドレスです。

※高校生の部において、論文を提出する生徒又は学生が未定の場合などは、高校名だけで生徒又は学生の氏名のないエントリーも可とします。ただし、論文提出の際は、氏名を明記してください。氏名は、旧姓の使用も可です。

◇ エントリー受付時に「受付番号」を連絡します。以後の連絡の際は、メール件名にこの受付番号を記載してください。

#### 5 「論文」・「要旨」・「論文提出・確認書」の作成・提出方法

##### (1) 作成方法

◇ 論文の作成に当たっては、本コンペティションの論文募集要項のページにある「論文の様式（テンプレート）」を参照の上、作成してください。（PDF形式に変換する際はフォントを含めて出力し、文字は画像出力にしないでください）。

◇ 論文の本文とは別に、論文の「要旨」についても作成してください。要旨は1ページ以内とし、統計データ分析の①目的、②手法、③結論、④意義（利点）を記載してください。

◇ 「論文提出・確認書」を本コンペティションの論文募集要項のページからダウンロードして必要事項を記載してください。

##### (2) 提出方法

◇ 「論文」と「要旨」は、原則としてPDF形式で提出してください。

・「論文」のファイル名は、「受付番号」.pdf としてください。PDF形式にできない場合は、「受付番号」.docx としてください。

- ・「要旨」のファイル名は、「受付番号」-abstract.pdf としてください。PDF形式にできない場合は、「受付番号」-abstract.docx又は「受付番号」-abstract.pptx としてください。
- ◇「論文提出・確認書」のファイル名は、「受付番号」-kakunin. xlsx としてください。
- ◇ 論文提出の際は、メールに「論文」・「要旨」・「論文提出・確認書」の3つのファイルを直接添付して提出してください（リンク先URLからのダウンロードにしないでください）。
  - ・メール件名には、エントリー受付時に連絡した受付番号を記載してください。
  - ・論文の提出先は、エントリー時と同様、「12 論文等の提出先及び各種お問い合わせ先」に記載のメールアドレスです。
- ◇ 提出締切後は、応募論文の内容修正はできません。

## 6 受賞論文の決定・発表

- ◇ 受賞論文は、部門ごとに「総務大臣賞」、「優秀賞」、「統計数理賞」、「統計活用奨励賞」等を決定します。
- ◇ 受賞論文は、令和8年10月19日(月)に発表予定です。
- ◇ 受賞された場合、ご本人（代表者）にご連絡するとともに、本コンペティションのホームページにおいて、受賞論文並びに論文記載の氏名及び学校名・所属先を発表します。このほか、総務省、統計センター、統計数理研究所又は日本統計協会のホームページでも発表します。

## 7 論文の審査基準

- ◇ 論文審査は、審査基準に基づいて行います。
- ◇ 主な審査基準（各部門共通）は、以下となります。
  - ・課題について提示されているか。
  - ・課題解決のためのデータが吟味されているか。
  - ・課題解決のための分析過程（回帰分析、外れ値の考察など）とその結果について明示されているか。
  - ・課題解決策について明示されているか。
  - ・分析の目的・結果等に論理性があるか。
  - ・データの分析手法・可視化手法が、統計学的に見て適切か。
  - ・高校生、大学生等の統計データの利活用に対する意識や分析技術を養い、統計リテラシーの向上に有効であると期待できるか。
  - ・関連する研究・参考文献等について、適切に記載されているか。
- ◇ 新たな発見、高度な手法、分析結果に基づく提案・提言等も評価対象となります。
- ◇ なお、審査資料として基データの提出をお願いすることがあります。

## 8 表彰

- ◇「総務大臣賞」、「優秀賞」、「統計数理賞」、「統計活用奨励賞」の受賞者に、表彰状、楯及び副賞を授与します。表彰式は東京にて開催し、受賞者を表彰する予定です。
- ◇ 上記の受賞者に対して、次の副賞が贈られます。

	副賞（図書カード）	
	高校生の部	大学生・一般の部
総務大臣賞	20,000円相当	50,000円相当
優秀賞	10,000円相当	30,000円相当
統計数理賞	10,000円相当	30,000円相当
統計活用奨励賞	10,000円相当	30,000円相当

## 9 受賞論文の扱い等

- ◇ 受賞論文は、本コンペティションのホームページに全文を掲載します。さらに、日本統計協会の月刊誌『統計』に編集し順次掲載します。
- ◇ 受賞者には、総務省、統計センター、統計数理研究所、日本統計協会等が主催又は後援する行事で、受賞論文の発表を依頼することがあります。

## 10 参加証等の発行

- ◇ 応募論文を提出した参加者には、参加証を発行します。

## 11 後援

- ◇ 文部科学省、国立研究開発法人科学技術振興機構、全国高等学校長協会、一般社団法人日本統計学会、全国統計教育研究協議会

## 12 論文等の提出先及び各種お問い合わせ先

- ◇ 論文等の提出先は以下のとおりです。  
メールアドレス：statcompe\_atmark\_nstac.go.jp（「\_atmark\_」を「@」に置き換え）  
宛名：統計データ分析コンペティション事務局
- ◇ 事務局側で論文提出メールを受信後、原則として開庁日で2日以内に受領確認メールを返信しますので、必ずご確認ください。なお、土日・祝日は閉庁日のため閉庁日前日の閉庁時間以降のメールは次の開庁日から2日以内となります。
- ◇ また、各種のお問い合わせについても同様に上記のメールアドレスへご連絡ください。

## 13 個人情報の取扱い

- ◇ 本コンペティションで得られた個人情報は、統計センターホームページのプライバシーポリシーに基づいて管理されます。
- ◇ なお、応募者の連絡先メールアドレスについては、コンペティション関連の連絡に用いる他、統計関連のお知らせ等に使用することがあります。